

▽ 髭白 晃宜 講師 HIGESHIRO, Teruki



所 属：産業情報学部 企業システム学科

担当科目：日本流通論，販売管理論，商業史ほか

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 中央大学大学院商学研究科博士課程後期課程単位取得退学
- ② 修士(商学)
- ③ 社会経済史学会，日本流通学会，コンテンツツーリズム学会，日本交渉学会，ドイツ資本主義研究会，イギリス流通研究会

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
<b>1. 教育活動・方法の実践例</b> 1) 専門演習 I・II A) 学生による報告の実践 B) 学生による資料の作成 C) フィールドワークの実施 D) 授業評価アンケートの活用	2016年4月～現在	3年次の学生を対象とした演習科目である。 前半では、基礎文献の輪読と報告を行う。文献の内容理解と同時に、レジュメの作成方法やスライドの作成方法など、卒業論文作成に必要なスキルの習得を目的とする。 後半では、沖縄市で商店街調査を実施する。実際に商店街を訪れて関係各所でヒアリングを行う。それらを基に、地域経済活性化や観光振興につながるヒントを獲得し、学生目線での提言を行ってもらう。
2) 商業史 A) 補助教材の活用 B) 授業評価アンケートの活用	2016年4月～現在	2年次以上の学生を対象とした専門科目である。 スライドを用いて講義を進行する。講義内で使用したレジュメは公開し、講義内容の復習を促している。 現在の商業活動を理解し、今後の商業を展望するために、商業活動の歴史的変遷を考える。

<b>2. 作成した教科書・教材</b> 1) 補助教材の作成	2016年4月～現在	担当する専門科目で、講義内容の理解促進のためのスライドやプリントを作成している。
<b>3. 教育改善活動(FD など)</b> 1) 授業評価アンケート 2) コメントシートの活用 3) FD 研修会への参加	2016年4月～現在  2016年4月～現在  2016年9月	授業評価アンケートを毎学期末に実施。次 Semester の講義改善に活用する。 担当講義において、学生から講義の感想を集め、次回講義の改善に活用する。 大学セミナーハウス主催「第6回 新任教員研修セミナー」(於東京・八王子市)に参加。
<b>4. 学生支援活動</b> 1) 学習支援 2) キャリア支援	2016年4月～現在  2016年4月～現在	オフィスアワー内で学生からの相談に応じている。(講義内容に関する質問、卒業後の進路相談等) 演習科目において、外部講師を招いてキャリアガイダンスを実施している。

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

<p><b>【論文】</b></p> <p>① 髭白晃宜「19 世紀ドイツにおける鉄道による「統合」と「地域分化」について—ドイツおよび日本における経済史・鉄道史の研究動向から」『中央大学大学院研究年報』第 34 号, 商学研究科篇, 19-28, 2005 年.</p> <p>② 髭白晃宜「ご当地キャラクターがもたらす地域振興の可能性」『中央大学企業研究所 Working Paper Series』No.36, 中央大学企業研究所, 2015 年.</p> <p><b>【著書】</b></p> <p>① 髭白晃宜「19 世紀ドイツにおける市場形成過程についての考察」, 斯波照雄編著『商業と市場・都市の歴史の変遷と現状』中央大学企業研究所研究叢書 29, 中央大学出版部, 2010 年, pp.25-48.</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>① 髭白晃宜「ヨーロッパ都市から考える地域公共交通とまちづくり」『中央評論』69 巻 3 号, 46-54, 2017 年</p>
---

## 研究分野

近代ドイツ商業史, 西洋経済史, 比較都市史
------------------------

## 【E メール・ホームページ等】

t.higeshiro@okiu.ac.jp
------------------------

平成 30 年 04 月 05 日現在